

# 生涯学習振興を 図書館から考える

国民の学習活動の促進に  
関する特別委員会  
平成18年5月23日

慶應義塾大学  
糸賀 雅児



# なぜ図書館なのか？

- 「学習活動の促進に関する実態調査」  
平成17年10月実施  
(当特別委員会第6回1月31日開催での配布資料)における
  - ・ 図書館の認知状況(第1図)
  - ・ 図書館の利用状況(第2図)
  - ・ 学習に取り組んでいる主な場所(第3図)
  - ・ 学習に役立っていると感じている主な場所  
(第4図)

# 報告書「これからの図書館像

～地域を支える情報拠点をめざして～」

- 文部科学省生涯学習政策局  
「これからの図書館の在り方検討協力者会議」  
報告書
- 平成18年3月刊行
- 「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(平成13年文部科学省告示)施行後の新たな視点や方策等を提言する
- 資料と実践事例集〔別添付録〕を伴う

# これからの図書館の新たな視点

- (1) 図書館活動の意義の理解促進
- (2) レファレンスサービスの充実と利用促進
- (3) 課題解決支援機能の充実
- (4) 紙媒体と電子媒体の組合せによるハイブリッド図書館の整備
- (5) 多様な資料の提供
- (6) 児童・青少年サービスの充実
- (7) 他の図書館や関係機関との連携・協力
- (8) 学校との連携・協力
- (9) 著作権制度の理解と協力

# 図書館による課題解決支援

- ビジネス支援(地場産業支援、起業支援、  
発明支援、etc.)
- 行政支援
- 子育て支援
- 患者支援(医療・健康情報サービス)
- 団塊の世代支援(団塊の世代の居場所づくり)
- ひとり暮らし支援 …… その他

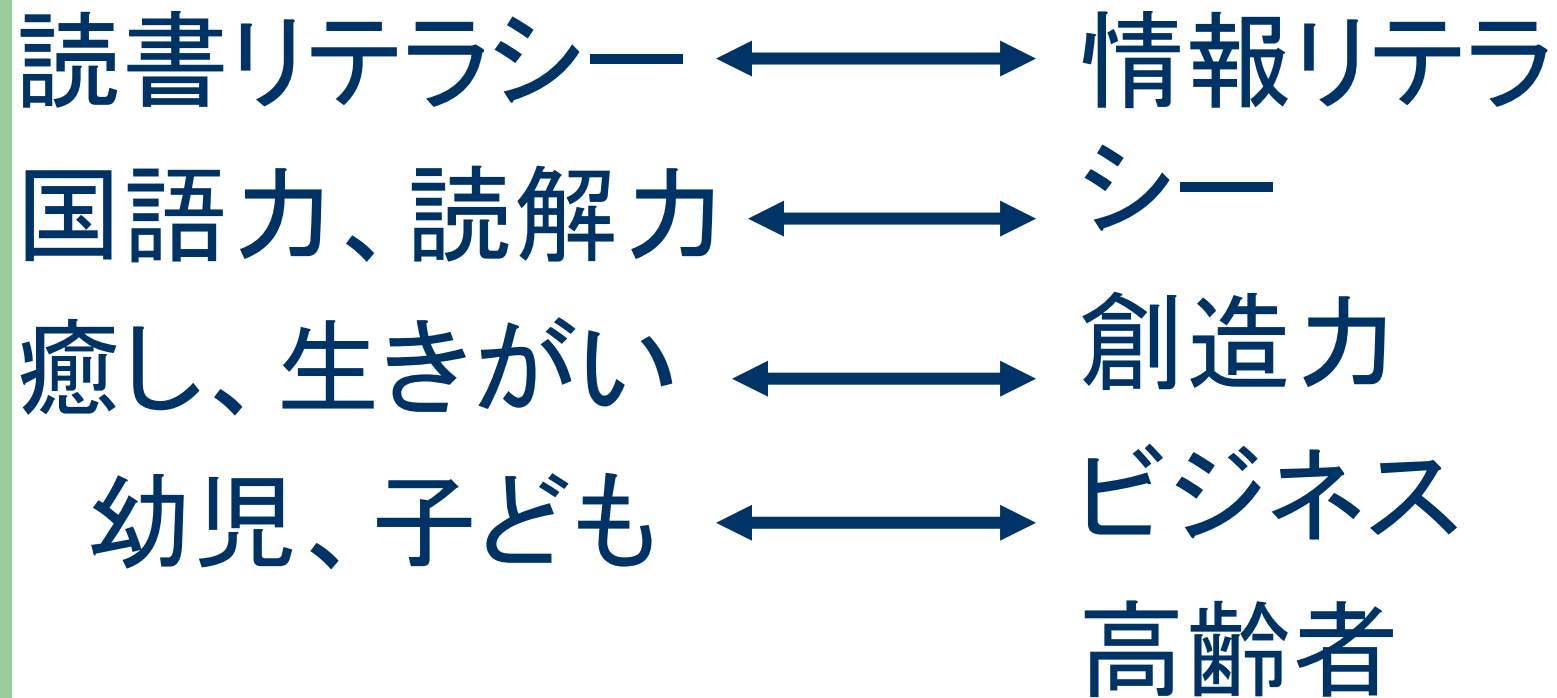
# 図書館におけるビジネス支援

- 経済財政諮問会議『経済財政運営と構造改革に関する基本方針2003』（骨太の方針2003）



「起業」による就業機会の拡大を図るため、ベンチャー企業向けの実践型就業実習の実施や創業・技術経営（MOT）の知識習得のための実効的カリキュラム・講座・**ビジネス支援図書館**の整備等により、総合的な事業化・市場化支援を推進する。

# 図書館のもつ可能性



# 生涯学習における 図書館の位置づけ

- 国語力、読解力、情報力はあらゆる学習の基盤
- 幅広い年齢層を利用対象にもつ
- 幅広い学習テーマと主題領域をカバー  
(古今東西、森羅万象)
- 情報化、ネットワーク化、ハイブリッド化に対応



# 生涯学習振興における 省庁間の連携の必要性

- 職業能力開発（厚生労働省、経済産業省）
- 子育て支援、団塊の世代支援（厚生労働省）
- 裁判員制度の普及（法務省）
  
- 図書館でのビジネス支援



来年度、中小企業庁経営支援課の斡旋で  
(社)中小企業診断協会が公立図書館に  
中小企業診断士を派遣して相談業務

# 生涯学習を振興していく上での 基本的考え方 (平成16年3月中教審生涯学習分科会)

- 「個人の需要」と「社会の要請」のバランス
- 生きがい、教養など「人間的価値」の追求と「職業的知識・技術」の習得の調和
- 知識・技術を「継承」しつつ、新たな「創造」を

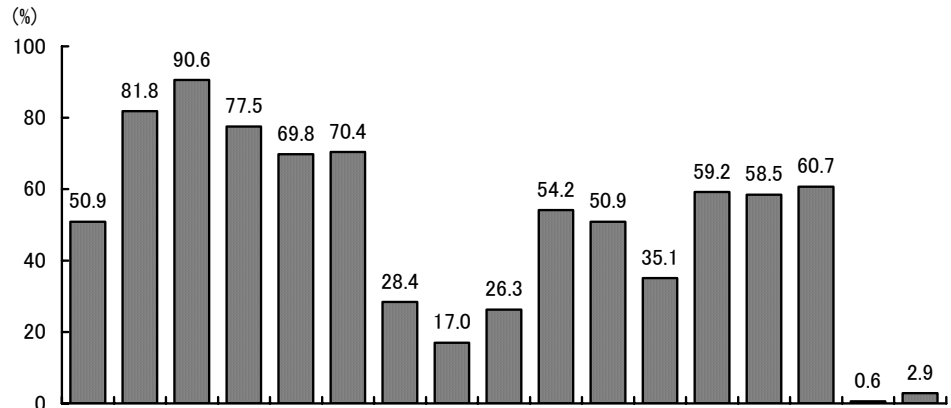


これらの観点から図書館をはじめとする  
生涯学習施設を考える必要

(別紙)

### (第1図) 生涯学習施設等の認知状況

(全体、性別、年代別、職業別、地域別／複数回答)



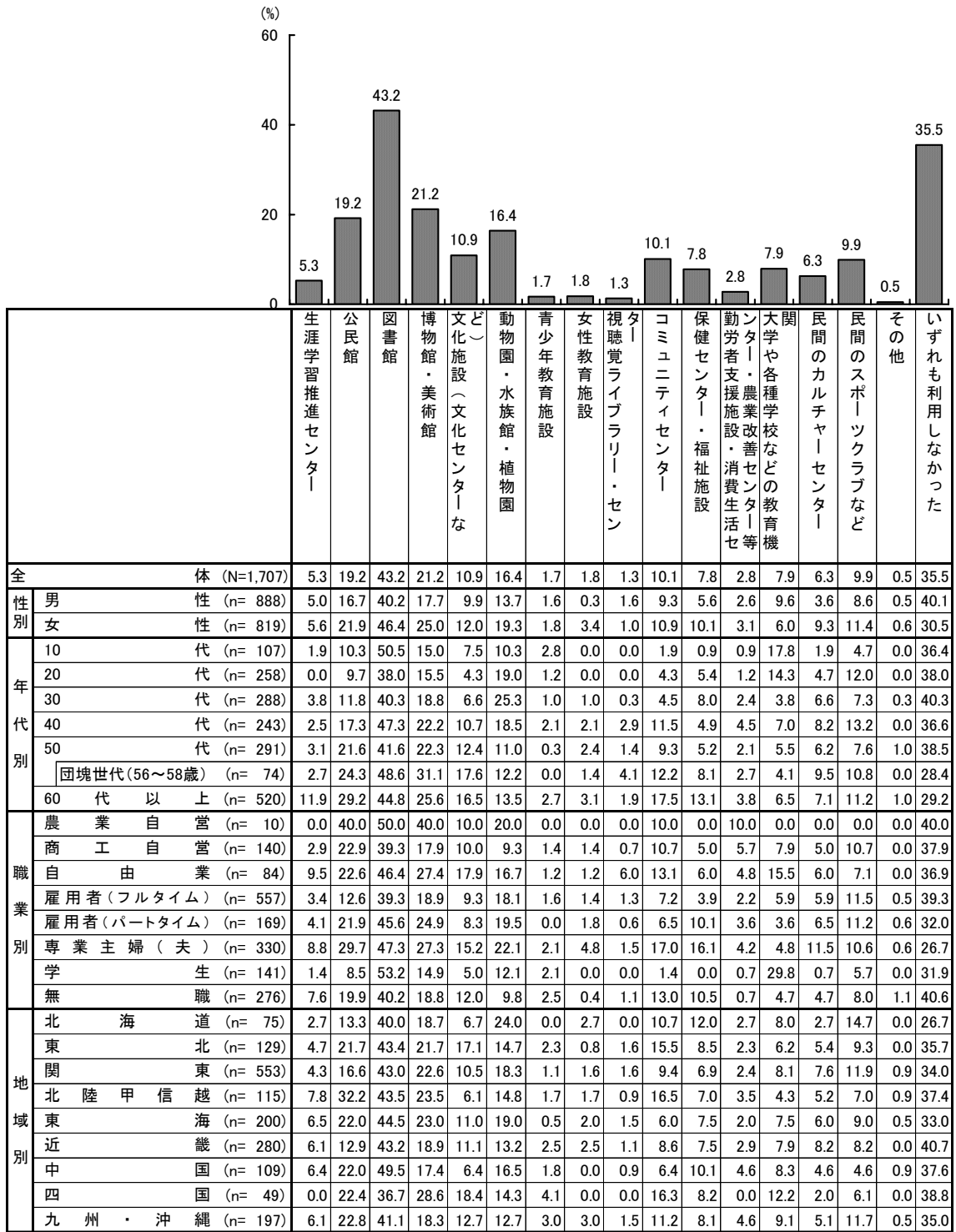
	生涯学習推進センター	公民館	図書館	博物館・美術館	文化施設（文化センターなど）	動物園・水族館・植物園	青少年教育施設	女性教育施設	視聴覚ライブラリー・センター	コミュニティセンター	保健センター・福祉施設	勤労者支援施設・消費生活センター等	大学や各種学校などの教育機関	民間のカルチャーセンター	民間のスポーツクラブなど	その他	いずれも知らない	
全体 (N=1,707)	50.9	81.8	90.6	77.5	69.8	70.4	28.4	17.0	26.3	54.2	50.9	35.1	59.2	58.5	60.7	0.6	2.9	
性別	男性 (n= 888)	49.3	78.0	89.4	74.7	67.1	66.6	25.7	8.3	27.0	45.3	33.9	58.1	49.0	55.3	0.6	4.1	
	女性 (n= 819)	52.6	86.0	91.8	80.6	72.6	74.6	31.3	26.4	25.5	56.9	36.5	60.3	68.7	66.5	0.6	1.7	
年代別	10代 (n= 107)	25.2	77.6	94.4	76.6	62.6	78.5	23.4	3.7	9.3	29.0	44.9	15.9	61.7	28.0	55.1	0.0	3.7
	20代 (n= 258)	35.7	79.5	94.6	82.2	61.6	79.5	32.2	10.5	21.7	46.9	47.7	33.3	68.2	51.9	62.8	0.0	2.7
	30代 (n= 288)	46.9	81.3	89.9	74.3	67.4	72.9	26.4	13.5	21.2	51.0	50.0	35.8	55.9	64.9	67.4	0.7	3.5
	40代 (n= 243)	52.3	84.0	91.8	79.8	74.5	77.4	34.2	23.0	28.8	58.8	54.3	37.9	63.0	72.0	72.4	0.8	0.4
	50代 (n= 291)	59.1	82.8	89.3	77.0	74.2	67.4	30.2	25.8	33.3	60.8	53.3	41.6	62.5	63.2	55.7	0.7	3.4
	団塊世代(56~58歳) (n= 74)	62.2	83.8	87.8	74.3	75.7	62.2	27.0	25.7	33.8	60.8	50.0	41.9	62.2	71.6	60.8	0.0	2.7
	60代以上 (n= 520)	60.8	82.7	88.3	76.3	71.9	61.3	24.8	17.1	29.8	59.0	51.3	34.8	52.3	55.4	54.4	0.8	3.5
職業別	農業自営 (n= 10)	50.0	80.0	70.0	40.0	50.0	30.0	20.0	10.0	40.0	70.0	30.0	60.0	40.0	30.0	40.0	10.0	10.0
	商工自営 (n= 140)	61.4	84.3	88.6	80.7	75.0	70.7	35.0	16.4	36.4	60.7	54.3	41.4	62.1	55.7	53.6	0.7	4.3
	自由業 (n= 84)	61.9	85.7	92.9	79.8	71.4	71.4	35.7	14.3	40.5	57.1	53.6	33.3	64.3	61.9	61.9	2.4	1.2
	雇用者(フルタイム) (n= 557)	49.6	77.4	89.6	74.7	67.3	69.8	25.9	13.8	23.9	52.6	45.2	36.3	60.9	60.9	62.3	0.5	3.4
	雇用者(パートタイム) (n= 169)	56.2	88.2	95.3	84.0	72.2	77.5	34.3	29.6	27.8	62.1	58.6	38.5	63.3	67.5	71.0	0.0	0.0
	専業主婦(夫) (n= 330)	56.1	90.0	90.3	80.6	77.0	70.6	31.2	27.6	25.5	63.6	60.3	38.8	56.7	73.0	68.8	0.3	1.8
	学生 (n= 141)	23.4	75.2	94.3	76.6	59.6	76.6	26.2	5.0	15.6	29.1	41.1	18.4	66.7	30.5	56.0	0.0	3.5
無職 (n= 276)	49.6	78.3	89.1	75.0	67.4	64.9	22.1	10.5	26.8	49.6	49.6	31.5	50.0	46.4	47.8	0.7	4.3	
地域別	北海道 (n= 75)	46.7	77.3	96.0	82.7	72.0	84.0	48.0	25.3	28.0	66.7	57.3	40.0	65.3	52.0	70.7	1.3	1.3
	東北 (n= 129)	52.7	88.4	89.1	75.2	68.2	70.5	34.9	14.7	27.1	65.9	55.8	41.9	62.0	60.5	64.3	0.0	2.3
	関東 (n= 553)	51.5	80.8	90.8	78.7	70.9	70.3	26.2	14.3	25.9	57.5	50.6	34.4	61.1	62.9	62.6	1.1	3.8
	北陸甲信越 (n= 115)	50.4	89.6	89.6	80.9	68.7	71.3	26.1	20.0	30.4	48.7	50.4	40.9	54.8	52.2	58.3	0.0	2.6
	東海 (n= 200)	53.0	78.5	88.0	71.5	69.0	67.0	23.5	15.5	23.5	47.0	47.5	29.0	56.0	54.0	53.5	0.5	4.0
	近畿 (n= 280)	47.9	76.1	92.1	78.9	66.1	70.4	26.1	17.5	19.6	47.1	46.1	27.9	55.0	60.0	61.8	0.0	2.5
	中国 (n= 109)	49.5	88.1	90.8	75.2	72.5	65.1	25.7	11.0	27.5	46.8	49.5	35.8	55.0	52.3	50.5	0.9	0.9
	四国 (n= 49)	53.1	85.7	91.8	79.6	77.6	73.5	30.6	16.3	28.6	67.3	57.1	32.7	61.2	49.0	57.1	0.0	2.0
九州・沖縄 (n= 197)	52.3	84.8	89.3	76.6	70.1	70.6	33.0	25.4	35.0	54.3	55.8	44.7	62.9	58.9	62.9	0.5	2.5	

「学習活動やスポーツ、文化活動に係るニーズと社会教育施設に関する調査」

(平成17年度文部科学省委託調査) より抜粋

## (第2図) 生涯学習施設等の利用状況

(全体、性別、年代別、職業別、地域別／複数回答)



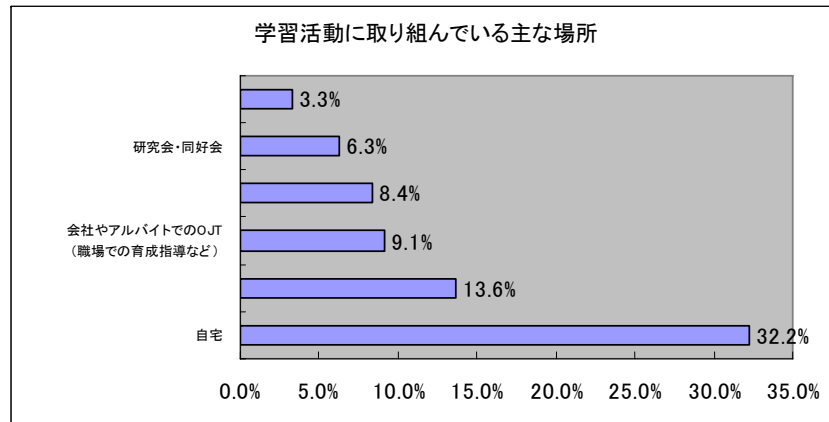
「学習活動やスポーツ、文化活動に係るニーズと社会教育施設に関する調査」

(平成17年度文部科学省委託調査) より抜粋

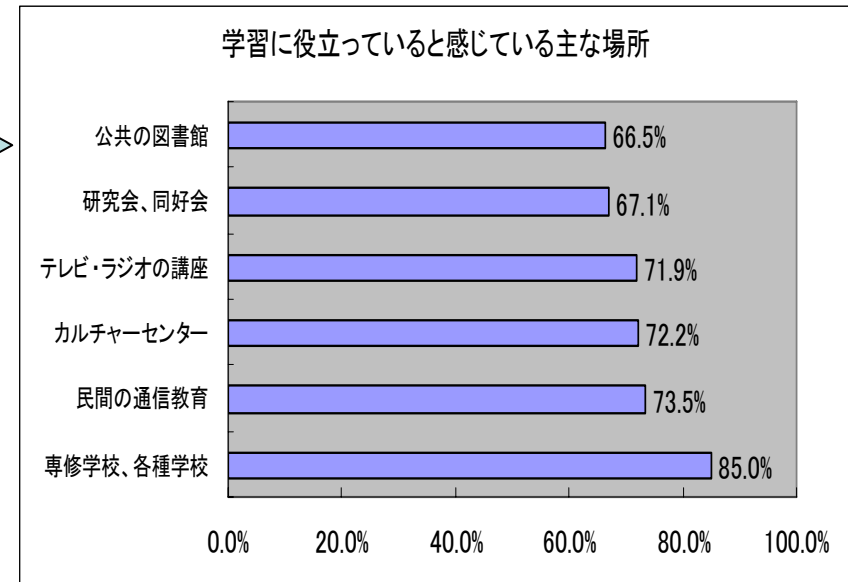
学習活動を実際に行っている場所は、「自宅」がもっとも多い。また、役立っている学習方法として、インターネットをあげる比率が高く、かつ学習者の期待が大きい。

- 「自宅」で学習活動を行っている比率がもっとも高く(32.2%)、「50代以上」「自営業・会社・団体の経営者・役員」「派遣社員」の比率が高い。
- 学習活動を行っている比率が高いのは「自宅」の次に、「公共の図書館」(13.6%)で、「学生」の利用率が高い。
- 「専修学校、各種学校」の利用比率は低い(3.3%)が、実際に利用した者の85%が役立っていると感じている。また、「民間の通信教育」(利用率4%)、「カルチャーセンター」(利用率3%)も利用率が低いものの、役立っていると感じている割合は高く、それぞれ、73.5%、の72.2%であった(図6)。
- 学習を行っている人のうち役立っていると感じられている学習方法としては、「書籍や雑誌の購読」「座学・講座の聴講」「ディスカッション・対話・情報交換」「インターネット」が、それぞれ7割を占める。

学習活動を実際に行っている人が役立っていると思う場所



(第3図) 学習活動に取り組んでいる主な場所



(第4図) 学習に役立っていると感じている主な場所

(平成17年度文部科学省委託調査「学習活動の促進に関する実態調査」より)